

役に立つぞ、区民協！ 生まれ変わった「地域のつどい」について

地域のつどいの趣旨

区民協では、第15期に「地域のつどい」への取組みを転換し、多くの地域の皆さまにおいでいただき、ここで挙げられた地域の実情、課題やご意見を参考にさせていただき、次期の活動のテーマを設定することにしました。

これにより、1期2年の区民協の活動において、区民の皆さまに身近なテーマで活動することができるようになると共に、早期に活動に入ることが可能となりました。「地域のつどい」でいただいたご意見を、行政や関係機関と共有し課題の解決を目指すことで、活動が地域の皆様の目に見えるものとなるよう努めています。

地域に根ざして活動される地区連合町内会と「地域のつどい」を共催してきた実績を生かし、地域の課題解決の調整役として主体的に活動し、地域の皆さまの日々の暮らしに「役立つ」ことを目指します。

第1回 神北地区

開催日：平成23年2月20日（日）

場 所：神奈川区役所2階大会議室

参加者：58名

今期第1回目の「地域のつどい」が開催されました。

神北地区は、神奈川区のほぼ中央に位置し横浜上麻生道路を挟むように両側に坂を上るような地形で広がっています。幹線道路周辺は賑やかな商店街、そこを抜けると静かな住宅街や、保育園から大学の施設までを有する文教地区が続きます。また、防災意識等も高く自主防災組織活動のモデル町内会もあります。

住民の方々からは、分別されていない未回収のごみ、ペットの糞の放置、不法投棄の粗大ごみ、地区センターやケアプラザのような公的施設が欲しい等や、また災害時の要援護者や支援可能者の周知・把握、道路の問題他多数のご意見を頂きました。

「安心して暮らせる、まちづくり」のために日々努力されている皆さまのご苦勞を伺い知る良い機会になりました。



第2回 大口七島地区

開催日：平成23年3月13日（日）

場 所：七島西町会館

参加者：56名

今期第2回目の「地域のつどい」が開催されました。

ここ大口七島地区は、JR大口駅と京浜急行子安駅をつなぐように、大口通商店街やそれにつながるいくつもの商店街があり、その商店街を囲むように、15の自治会、町内会で形成されている地区です。

当日は、3月11日発生の大震災の翌々日で、地域の方々の参加が心配されましたが、多くの方にご参加いただき、各自治会、町内会や地域の方々の強いつながりを感じました。

開会までの皆さまの話題は、やはり大震災でした。そして、話し合いが始まると、間断なく地域の皆様の発言をいただきました。ゴミの問題を始め、災害時要援護者、地域防災拠点についてなど、大震災を意識した活発な発言をたくさんいただきました。今期の区民協の各部会の活動テーマが、地域の課題と深く結びついていることを実感することのできた、充実した「地域のつどい」でした。大口七島地区の皆さまありがとうございました。

